

2025 年 12 月 17 日  
日本システム技術株式会社

## 高松市の COPD 対策が「第 14 回 健康寿命をのばそう！アワード」 厚生労働省 健康・生活衛生局長 優良賞を受賞 —データ分析支援により受診率・治療率・医療費削減に寄与—

日本システム技術株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：平林 卓、以下「JAST」）は、高松市及びアストラゼネカ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：堀井 貴史、以下「アストラゼネカ社」）と連携して取り組んだ COPD（慢性閉塞性肺疾患）対策事業が、厚生労働省及びスポーツ庁主催「第 14 回 健康寿命をのばそう！アワード」において厚生労働省 健康・生活衛生局長 優良賞を受賞したことをお知らせします。

本事業は、医療データをもとに COPD リスクの高い国民健康保険及び後期高齢者医療制度の被保険者（以下「被保険者」）を特定し、受診・検査・診断・治療まで一貫して促進する全国でも先進的な官民協働モデルとして評価されました。



### ■ 本事業の背景と課題

COPD は「肺の生活習慣病」と呼ばれ、国内の推定患者数は約 530 万人とされていますが、その多くが未診断・未治療とされています。高松市では、COPD による死亡率や医療費が全国平均を上回り、早期発見と重症化予防が喫緊の課題でした。こうした背景のもと、2024 年 3 月以降、高松市とアストラゼネカ社による疾患啓発施策と連動し、JAST 含めた三者がそれぞれの役割を分担する形で、官民一体となった事業が本格化しました。

参考 URL：[高松市様及びアストラゼネカ株式会社様との COPD 疾患啓発の推進に関わる連携・協力のお知らせ](#)（2024 年 5 月 14 日付）

## ■ 概要

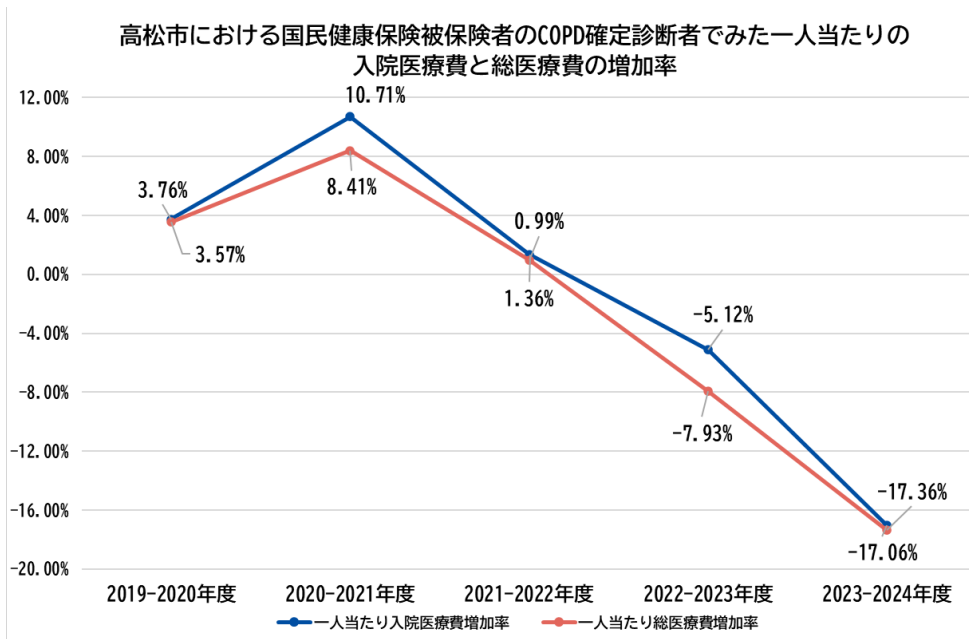
本事業では、健診データ・喫煙歴・服薬情報などを基に、COPD のハイリスク者及び治療中断者を抽出しました。従来は被保険者自身の気づきと受診行動に依存していましたが、本事業では医師会・呼吸器専門医と連携し、受診・検査・診断・治療までつながる仕組みを整備した点が特徴です。

被保険者へ送付した通知文には、疾患リスクをわかりやすく伝えることで、「自分事として捉える」設計として工夫しました。また、市内医療機関と受診導線の調整を行い、通知を受けた被保険者が迷うことなく検査・診療につながる体制を整備しました。

これらの「データ抽出」「受診導線整備」「医療機関連携」を一体的に進めることで、円滑な受診行動につながりました。

## ■ 成果（令和 6 年度）

令和 6 年度事業の医療機関への受診率は 13%（前年度：5%）、協力医療機関での適切な呼吸機能検査率は 72%（前年度：62%）、治療ガイドラインに即した治療率：56%（前年度：32%）と前年度と比較し、改善が確認されました。さらに、国民健康保険においては、COPD 確定診断者の入院医療費・総医療費が減少傾向となり、重症化予防効果と医療費削減効果の両立が期待できます（※令和 6 年度については、4 -12 月のみ集計している点に留意）。



## ■ JAST 支援領域と評価されたポイント

本事業において JAST は、データ解析、抽出ロジックの設計、医療機関・自治体・被保険者をつなぐ受診導線の設計までを一貫して支援しました。単なるパッケージサービスの提供ではなく、現場の意見をもとに事業をカスタマイズした点が特徴です。

本事業は高松市の主導のもと地域の医師会及び呼吸器専門医に連携されており、JAST は会議体の支援やデータ解析において呼吸器専門医との意見調整に加わりました。

通知物の設計では、被保険者自身が受診行動の必要性を感じられる内容とし、更に通院先の医療機関に向

けた文書を同封しました。通知を受け取った被保険者が目的とする医療機関受診と検査実施に繋がるよう、細かな調整を行いました。

事業効果測定では検査・診断・治療における明確な評価項目を設定し、取り組みの結果を定量的に評価することに成功しました。

## ■ 今後の展望

高松市では、令和6年度に引き続き、令和7年度も本事業を継続して実施しています。継続実施により、改善効果の定着と被保険者の行動変容を中長期で評価できる体制が整いつつあります。JAST は引き続き、データ利活用と自治体支援を通じ、持続可能な地域医療の実現に貢献してまいります。

## ■ 担当役員コメント（JAST ヘルスケアイノベーション事業部 執行役員 青木 亮）

今回の受賞は、高松市様、地域医療機関の皆様、アストラゼネカ様との協働によって実現したものです。COPD は、喫煙が最大の発症要因であるため、禁煙による予防が効果的であるとともに、早期発見が重要です。今後も、医療データ活用と行動変容支援を通じ、ウェルビーイング社会の実現に貢献します。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

日本システム技術株式会社

ヘルスケアイノベーション事業部 担当：宮村

TEL：03-6718-2785（東京）、06-4560-1050（大阪）

Mail：[jmics-sales@jast.co.jp](mailto:jmics-sales@jast.co.jp)

URL：<https://jmics.jp>

### 【報道関係者お問い合わせ先】

日本システム技術株式会社

総務部 担当：山下、石田

TEL：06-4560-1000

Mail：[press@jast.co.jp](mailto:press@jast.co.jp)

URL：<https://www.jast.jp>

以上